

令和2年3月19日

各位

統括施設長 那須 崇

社会福祉法人 えべつ幸誠会
新型コロナウイルスへの対応について

平素は、当法人の運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨今における新型コロナウイルスへの対応のため、2月より職員一丸となり、感染防止の対応を継続してまいりました。保護者、ご家族の皆様におかれましては、絶大なご協力、ご配慮を賜り、おかげさまをもちまして、利用者および職員への新型コロナウイルスへの感染は無く、今日に至っております。しかしながら、行事や活動の自粛等、利用者さんの生活の一部に制限がかかり、利用者の皆様には大変ご不便をおかけしておりましたが、3月19日の北海道知事からの「緊急事態宣言」の解除を受け、法人としての新型コロナウイルスへの今後の対応について、同日、臨時の感染症対策会議を開催し、生活への制限の一部緩和をする事といたしました。なお、感染の危険がなくなったわけではありませんので、引き続き、利用者の皆様にはご不便をおかけし、保護者、ご家族のご協力をお願いする状況には変わりはありませんので、これからも、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【職員について】

- ・消毒、手洗いうがいを徹底して行います。 →継続いたします
- ・(えべつ明友荘について)昼食は、リスク軽減のため、食事介助の職員以外は、利用者さんと空間を共にせず対応いたします。 →継続いたします
- ・出勤前、検温等を行い、発熱や風邪症状のある者は、直ちに出勤を停止し、専門相談機関の指示のもと、医療機関を受診します。 →継続いたします

【えべつ明友荘 運営について】

- ・利用者さんのバイタルチェックを強化します。 →継続いたします
- ・明友荘入所の方に関しては、通所利用者との接触を避けるため、食事も含め、日中活動スペースを別にします。 →4月9日まで継続いたします
- ・短期入所及び日中一時支援の受け入れを、当面中止といたします。
→継続いたします
- ・ボランティア等の受け入れを当面中止といたします。 →継続いたします
- ・施設開放(少年団等)の受け入れを当面中止といたします。 →継続いたします

- ・外出行事は中止とし、施設内行事については可能な限り、出来る範囲で行い、楽しんでいただけるようサポートします。→外出については、人込みを避け、密室性の低いところ(公園等)については可とします
- ・見学者の受け入れは当面中止とし、来客者に関しては、利用者の生活スペースへの移動を禁止します。→継続いたします
- ・業者等、物品の受け渡し等は玄関など施設の限られた場所で行い、工事業者等、やむを得ず生活スペースに移動する必要がある場合は、その方の体調チェック(検温等)、手指の消毒、マスク着用を徹底します。→継続いたします
- ・面会や外泊等、緊急やむを得ない場合を除いて、原則中止とします。また、やむを得ず外泊をされる場合については、帰荘の日時については、感染症の流行が収束してからとさせていただきます。→継続いたします
- ・利用者さんの通院については、可能な限り回避し、必要な通院の場合は、ご本人及び引率者の消毒、手洗いうがい、マスク着用を徹底し、2次感染を予防します。
→継続いたします

【グループホーム 運営について】

- ・利用者さんのバイタルチェックを強化します。→継続いたします
- ・外出行事等は中止とし、また、利用者さんに関しては、休日の不要不急の外出は極力控えてもらいます。
→個別での外出については、今まで通り、朝日町町内のみとし、公共交通機関の利用は避けていただきます。外出行事については、人込みを避け、密室性の低いところ(公園等)については可とします
- ・面会や外泊等、緊急やむを得ない場合を除いて、原則中止とします。→継続いたします
- ・利用者さんの通院については、可能な限り回避し、必要な通院の場合は、ご本人及び引率者の消毒、手洗いうがい、マスク着用を徹底し、2次感染を予防します。
→継続いたします

【エール・なでしこ・ななかまど・明友荘通所 運営について】

- ・登所時、利用者さんのバイタルチェック、手洗い、うがいを強化します。→継続いたします
- ・ご家庭にて、ご本人やご家族に発熱や風邪症状が見受けられた場合は休所していただき、医療機関へ受診していただきます。→継続いたします
- ・外出行事は、原則中止としますが、作業や日中活動を通して、利用者の皆様が、普段と変わらず楽しく過ごしていただけるよう全力でサポートいたします。
→条件を満たした外出行事について可とします